

埼玉医科大学雑誌

第37巻 第1号

平成22年8月

目 次

原 著

- Effects of edaravone against glomerular injury in rats with chronic puromycin aminonucleoside nephrosis
..... Tokushi Nakajima, Koichi Kanozawa,
Tetsuya Mitarai 1-10
- 消化管異物 83 例の臨床的検討 山本 龍一, 加藤 真吾, 原田 舞子
小坂橋絵理, 天野 芙美, 林 健次郎
青山 徹, 平井紗弥可, 知念 克哉
可児 和仁, 石田 周幸, 宮城 直也
櫻田 智也, 大野 志乃, 川島 淳一
佐藤 恵子, 屋嘉比康治11-14

学内グラント報告

終了時報告書

- ペプチド結合リポソームを用いた, エボラウイルスに対する CTL 誘導型ワクチンの開発
..... 松井 政則, 他15-20
- 眼内血管新生病の遺伝子解析と抗血管新生治療に対する個別化医療の確立
..... 森 圭介, 他21-25
- 筋組織内でおこる異所性骨化メカニズムの解明とその治療法・予防法の開発
..... 福田 亨, 他26-30
- 肺癌における予後マーカーとしてのEZH2発現とゲノム解析による予後・転移規定因子同定
..... 小山 信之31-34
- 慢性腎臓病患者の予後改善に関する基礎及び臨床的研究 竹中 恒夫, 他35-37
- がん治療法確立へむけたがん幹細胞と胚性幹細胞に共通する腫瘍性維持の分子機構解明
..... 西本 正純, 他38-42
- メタボリックシンドローム診断のための腹囲測定法の標準化—光 3D 計測装置の開発—
..... 秦 朝子, 他43-45
- 神経芽腫マウスモデルを用いた自然免疫細胞による腫瘍死細胞除去と免疫応答の検討
..... 井上成一郎46-50
- ホジキンリンパ腫における転写因子 NF- κ B 分子の細胞質—核内振動の役割
..... 豊住 康夫, 他51-54
- Cold shock protein ファミリー dbpA の悪性リンパ腫の病態発生における役割
..... 東 守洋, 他55-57
- リンパ球運命決定におけるアダプタータンパク SIT の役割の解析
..... 塚越 由香, 他58-63

学内グラント報告

終了後報告書

乳癌の内分泌療法抵抗性獲得メカニズムの解明	池田 和博, 他	64-65
悪性リンパ腫の新規予後因子 nm23 に対する分子標的治療法の開発	新津 望	66-67
アジュバント活性の多様性の解析とその応用	東 丈裕	68
発癌および化生における染色体高次構造の変化— RNA 転写制御に関わる染色体高次構造の解析—	村田 晋一	69
HIF-1 α を分子標的とする卵巣癌治療へのアプローチ	安田 政実	70-71
医師の診療活動記録・解析システムの構築	菅野 義彦, 他	72
乏突起膠腫の診断と治療反応性の予測に有用な分子マーカーの探索	安達 淳一, 他	73
地域住民の健康意識向上のためのプログラムの開発	柴崎 智美, 他	74
呼気炭酸ガス分析による極低侵襲心拍出量測定法の開発	澤野 誠, 他	75
地域学校保健情報に基づく小児好発感染症全数調査システムの構築と応用	荒木隆一郎, 他	76
トポイソメラーゼ I の概日リズム性発現の解析: 時間治療の分子基盤確立を目指して	池田 正明, 他	77
マイクロアレイ解析を用いた脳腫瘍におけるポルフィリン代謝経路の解析	鈴木 智成, 他	78-79
環境有機リン曝露の加齢, 視機能低下に及ぼす影響	坂本 安, 他	80
サブスタンス P による血小板凝固活性亢進の分子機構と痛み治療の役割の検討	東 俊晴, 他	81

特別講演

治験・臨床研究において大学病院に求められること	古川 裕之	82-83
『神経内分泌腫瘍の病理診断』神経内分泌マーカーの発現と分子標的療法	長村 義之, 梶原 博	84-85
がん臨床試験入門	福田 治彦	86
包括的がんセンター教育カンファレンス	末原 義之	87
がん医療開発における臨床統計学入門	竹内 正弘	88-89
哺乳動物細胞における機能性小分子 RNA の働き: その作用機序と応用研究	北條 浩彦	90

Thesis

ラットの胃酸分泌に及ぼすアシルグレリンとデスアシルグレリンの作用の比較	櫻田 智也	T1-T11
頭頸部悪性腫瘍における下顎骨区域切除症例の再建術式と術後合併症に関する研究	吉本 世一	T13-T20